

目標達成計画

作成日: 平成 26年 2月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束の禁止については勉強会を開催しているが、具体的な行為の理解が不十分である。	全職員が身体拘束禁止の具体的な行為を理解できるように学習する。	年間計画に身体拘束についての勉強会を計画し、具体的な行為が把握できるように学習後、テストを実施する。理解が不十分な職員には再度、勉強会を実施し、テストをする。	6ヶ月
2	35	火災の避難訓練は年2回行っているが、地域の参加がなかった。地震、水害等の訓練が実施できていなかった。	災害訓練に地域の人に参加できるようにする。火災以外の災害についても訓練を行い、職員が正しく行動できるようになる。	火災の避難訓練については消防団や地域の人に声をかけ実施する。地震、水害を想定した訓練を1回ずつ実施する。災害訓練のマニュアルを作成する。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。